

第17回 ひのくにマスタース大会 チームリーダーミーティング資料
熊本県マスタース水泳協会

1、日 時 H31年 3月 24日(日)

開 門 7時20分から
場所取りは7時15分から(各チーム1名)・7時20分から一般入場

会場受付 7時20分から
館内に入られたら1階受付で、チーム受付を済ませてください。
受付時にプログラムをお渡します。
***棄権・変更届は必ず午前・午後の分共8時20分までにお願いします**

アップ 7時30分～8時50分まで (25mプール)

チームリーダーミーティング **※この資料をお持ちください**
8時10分から会議室Aで行います。

開会式 9時15分
競技開始 9時30分

2、連絡事項

(1) 競技について

- (一社)日本マスタース水泳協会競技規則で行います。
詳細はプログラムに記載してありますのでご参照ください。
- ①フライングは1回で失格とします。
 - ②すべてタイムレースとし決勝は行いません。
 - ③招集は、プールサイドで行います。競技開始20分前に必ずご集合ください。
競技者(個人種目及びリレー)が招集員に自己申告でお願いします。
(集合時間に遅れた場合は棄権とみなします)
 - ④競技の進行が予定時間より早くなった場合、支障のない限りそのまま競技を続行します。尚20分以上早くなった場合は、場内放送をしますので、放送に注意をし、招集に遅れないようにしてください。
 - ⑤競技は全自動計時装置を使用しますので、タッチ板へのタッチは正確に行ってください。(ソフトタッチの場合は不利になる事があります。)
 - ⑥レース終了後のプールからの離水についてはプログラムをご覧ください。
 - ⑦400m自由形においてはエントリータイムの遅い順から(年齢に関係なく)行います。

(2) 練習について

大会前日は、大会会場を午後1時から5時まで専用使用出来ます。

必ず受け付けをして下さい。

※練習を開始する前は、必ずシャワーにかかってから始めて下さい。

- ①アップは、7時30分から会場の25m(7コース)プールでお願いします。
8時10分から1コースから4コースまではスタート練習コースとします。(状況により変更あり)
- ②当日はアクアドームから、車で4分ほどの南部スポーツセンターのプールをアップ用プール(飛び込み禁止)としてお借りしておりますのでご利用ください。
(9時から11時45分まで)

その時の移動手段としては協会の方でタクシーを御用意致しますので、受付までお尋ね下さい。

※ 裏に続く

(3) その他

- ①速報は1Fギャラリーに設置します。
- ②プールサイドは土足禁止です。
- ③プールの外に出るときは、水着で出ないでください。
- ④貴重品等は、必ず各クラブ・個人で管理してください。尚コインロッカーを使用する場合は必ず鍵をして使用してください。
- ⑤忘れ物がないよう十分に注意をしてください。
- ⑥駐車場における事故等については一切責任を負いません。

3、競技進行上の注意

(1) 競技方法について

- ①全て男女別、年齢別のタイムレース決勝とします。
- ②400m自由形においてはスタート側最終折り返し時に振鈴を実施します。

(2) 異議

- ①失格その他競技に関して異議のあるときは、そのレース終了後30分以内に、またランキングについての異議はランキング発表後30分以内に、所定の用紙に記入の上審判長まで申し出てください。異議については大会総務で審議して決定します。
- ②失格・着順に関する事実認定は最終決定であり意義の申し立ては許されません。
- ③世界記録について達成が予想される選手及びチームは、前もって連絡をお願い致します。それから当日競技開始前までに審判長まで申し出てください。
(*世界記録突破者は本人を証明するパスポートの写し又は住民票が必要になります。)

(3) 表彰について

- ①出場者全員に記録証配布致します。
- ②メダルは、年齢区分別、種目別の上位3位まで授与します。
- ③ランキング発表後入賞者は、メダル引渡所にて各自メダルを受け取ってください。又大会終了後30分までとする。(後日の郵送は致しません)
マスタース日本新記録を突破した選手には、日本記録樹立証を授与します。
マスタース世界新記録を突破した選手には後日、世界記録樹立証を本部から送られます。
- ④連続10回出場者は3月8日(金)まで自己申告してください。(メールまたは電話で)

(4) 健康管理

- ①参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意して下さい。
- ②各チームは所属する参加者について次のことを確かめてください。
ア、医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
イ、競技会当日より前一ヶ月間、週一回以上の水泳練習を行っていること。
ウ、会場などにおける事故などについては、すべて参加者側において処置をしてください。(応急処置はいたします、当日大会医が待機しています。)

*プログラム等は熊本県マスタース水泳協会のホームページ
(<http://www.kumamoto-swim.com/>)にもアップしてあります。